

## 子育て支援

子育て支援の窓口一本化については、昨年8月に公布された子ども・子育て支援法により、適切な環境の確保とともに、子ども・子育て支援給付及び子育て支援事業の総合的・計画的な実施が求められています。このため、4月から子育て支援関係担当者を1名配置して事業の推進を図りたいと考えています。

乳幼児の戸別訪問については、育児する能力が不足している親が増加しつつある中で、育児に対する相談、指導を充実させるため、保健師・助産師・栄養士による乳幼児全戸訪問を推進します。

また、未熟児に対する保健指導や養育医療の給付などの母子支援についても円滑に実施できるように関係機関と連携を図ってまいります。



## 農業政策

平成24年度の国の新しい農業政策として打ち出された「人・農地プラン」については、九郎丸地区と寿命地区で策定し、青年就農給付金の対象として3件4名を認定しています。今後も「人・農地プラン」の充実に努め、地域集落の支援と農業振興に努めてまいります。

農作物の被害対策については、イノシシ、シカ及びアナグマが、中



山間地区を中心に民家周辺でも出没し、農作物の被害が拡大しています。このため、捕獲を強化する必要がありますが、猟友会メンバーの高齢化と銃刀法の規制強化等により人材不足が課題になっています。

また、イノシシ、シカ等の侵入を防ぐための対策として、嘉飯桂地区鳥獣被害対策防止協議会を中心にワイヤーメッシュによる侵入防止柵の設置に取り組んでいるところです。

## 定住化促進

平成23年度から実施している住宅リフォーム助成事業の活用実績は約95%で順調な状況です。町民の快適な住環境の整備及び地域経済の活性化に成果が上がっていると判断していますので、平成25年度も引き続き実施します。

## 水道事業

水道事業の浄水場の施設等については、全体的に老朽化が進んでおり、現状にあった水道事業システム全体としての更新計画を策定し、維持管理に努めたいと考えております。

なお、山入水源の揚水スクリーン清掃については、地元関係者の皆さんのご理解とご協力をいただき、この場を借りて厚く感謝申し上げます。

